

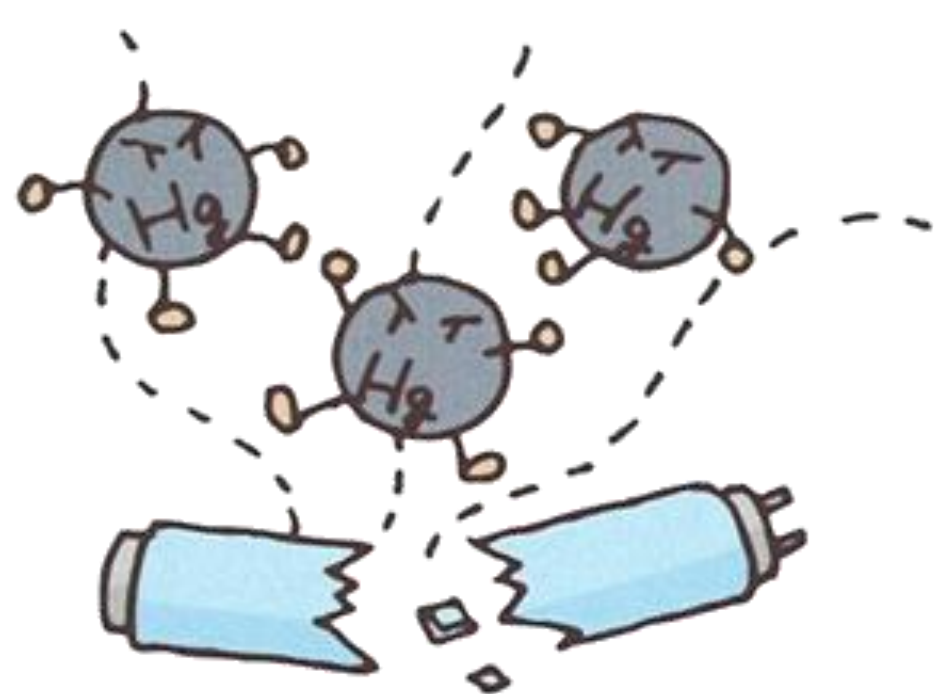
ご存知でしたか？

蛍光灯には 水銀が含まれています

日本では、年間約3億4千万本の蛍光灯が破棄されています。

そのうち8割が埋め立て処理され、リサイクル率は20%以下にすぎないのが現状です。

また、蛍光灯に含まれる水銀も問題視されています。埋め立てられたガラスは何年たっても水銀を含んだまま地中に残るのです。



1 気化した水銀が空気中に飛散



2 空中に飛散した水銀を人間が吸ったり、土中に吸収されたりする。



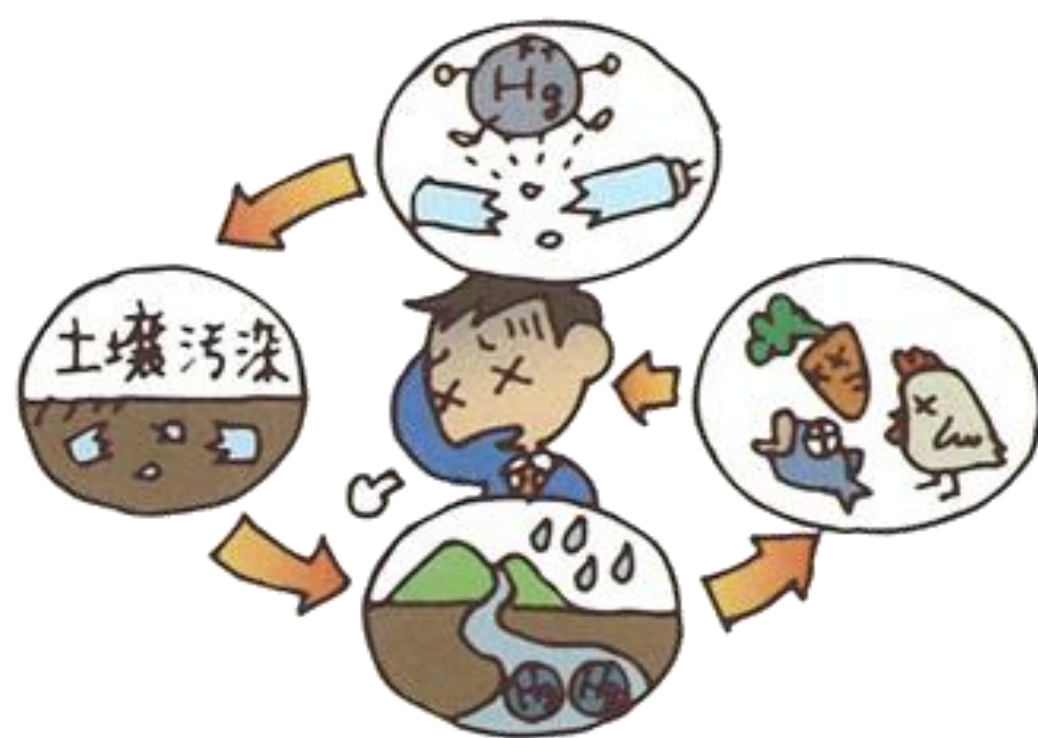
3 埋め立て処理をされた蛍光灯は、土壌を汚染。



4 酸性雨で水銀が溶けて、地下水、河川へと流れ出て水質を汚染。



5 飲料水、野菜、魚、鳥などを人間が摂取し、水銀が体に蓄積。



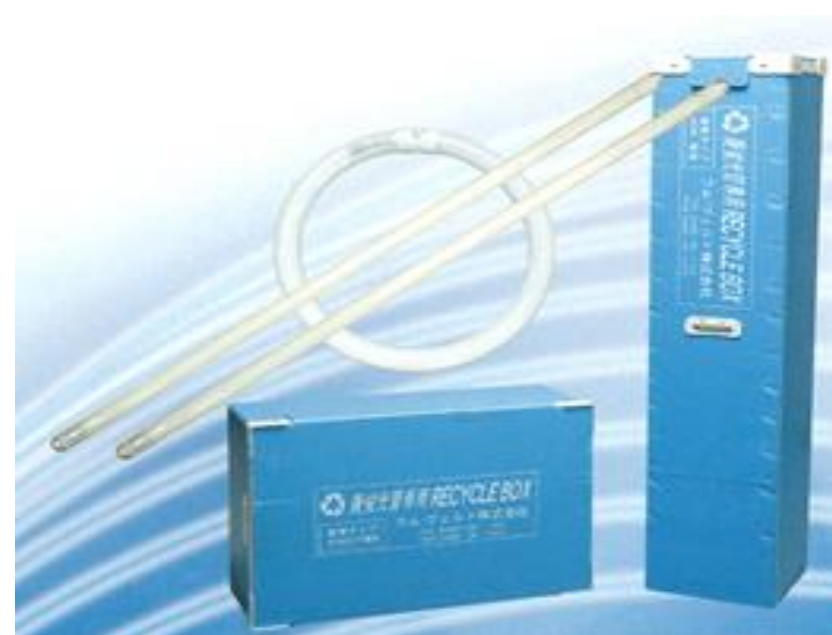
6 食欲不振や神経症状の原因となる水銀が、ふたたび私たちのもとへもどってくる。

使用済み蛍光管を リサイクルしましょう！

資源回収された蛍光管は
安全に再資源化されます

練馬区で資源回収された蛍光管は埋め立てることなく、
蛍光管リサイクル工場（株式会社ウム・ヴェルト・
ジャパン）に運ばれます。水銀は適正に処理され、ガ
ラスは再び蛍光管や住宅用断熱材などに、アルミは自
動車部品などに再生化されます。

リサイクルBOX



回収



洗浄



両端カット



ガラス・アルミ
などに再生



廃蛍光灯のリサイクル率を限りなく100%に近
づけるため、リサイクルを行う上で欠かせない
分別作業を最重要視し、「事前選別」「品目別
破碎処理」「粒度別ガラス選別」を実施してい
ます。

水銀回収



破碎



資料・情報提供
株式会社 ウム・ヴェルト・ジャパン